

埼玉親善大使レポート

mayo de 2018

小林 幹

メキシコは完全に雨季に入り、午後から夜にかけて毎日のように雨、雷、ひどい時は雹（ひょう）が降ります。なので、最近はずくまで外出しないように心がけています。

話は変わって今回で CEPE（メキシコ国立自治大学附属語学学校）での語学研修は最後のコースとなりました。今回は、自分が苦手な文法の授業と興味を持った先住民の授業をとりました。最後のコースとなるので今まで以上に身を引き締めて勉強していこうと思いました。今回はメキシコシティーでの日常生活について書きたいと思います。

メキシコでの日常生活

メキシコでの日常生活は基本的に日本とは変わりません

が、自分の家にはテレビがないのでテレビが見られなくなりました。代わりにNetflixに加入しました。メキシコでは月々に240ペソ(1500円)程度で加入できます。映画やドラマがスペイン語、スペイン語字幕で見ることができます。スペイン語のリスニングカアップにも繋がるので加入するのもいいと思います。また食事は基本的に自炊で、近くのスーパー(MEGA, LA COMER, SUPERAMAが有名)で買い物をしています。大型スーパーなので、食材だけではなく日常生活に必要なものは何でも手に入ります。電化製品からスポーツ用品まで何でもあります。基本的に食材はとても安く、特に果物、野菜はかなり安いです。しかし、魚は保存状態が悪くなく生

では食べないようにしています。メキシコ人は基本的に週末



にもものすごい量を
まとめ買いします。
スーパーに入ると
きは持っている荷
物を万引き防止の
ために預けないと

いけません。初めはこのシステムに驚きました。また、曜日
によって道に現れるティアンギス（路上市場）で売られてい
る果物等はさらに安いです。

メキシコで生活していると、一人で生きる力がつく気がし
ます。自分は日本では実家暮らしであったため、洗濯、食材
選び、自炊、どれも新鮮で自分のためになっています。